



全国酸素部会新聞

全日本建設交運一般労働組合

発行 建交労 全国酸素部会機関紙部
大阪府堺市西区石津西町1-2番



TEL 072-276-4320

メール zenkoku.sanso@gmail.com

HP <http://sansobukai.web.fc2.com>

建交労11.7中央行動

2024年11月7日(木)に建交労中央行動に全国トラック部会として参加しました。

10時より国交省前での交運共闘集会がはじまり、シュプレヒコールを上げながら国交省、厚生省、経産省への個人請願書名の提出をおこないました。全国酸素部会からは結城氏(テーエス)、小島氏(エネックス)、長谷川氏(大田貨物)、村上(寿)の4名が参加しました。

午後からは全国トラック部会として13時より厚生労働省に自動車運転者の「改善基準告示」等の改善を求める要請書を提出し、改正された「改善基準告示」についての「過労死認定基準」「働き方改革関連法」に伴う長距離貨物輸送について、1つの運行の基準1日当たりの走行距離を明確にされることなど4項目の要請について交渉をおこないました。



国土交通省へは、トラック運転者など自動車運転従事者の状態改善を求める要請書を提出し、事業用自動車の運転者の勤務時間及び乗務時間に係る基準について144時間を短縮することや、トラックGメンの増員、高速道路料金制度について運送業においては時間帯に関係のない高速料金割引制度への変更など5項目の交渉をおこないました。私からは、国交省

管轄である標準的な運賃について、現在でもドライバーに高速料金、燃料費を負担させる事業者があり、本来なら高速料金とは別立てで運賃を支払うようになっているが、荷主が事業者に対して曖昧な高速料金を含んだ運賃しか支払われていないので、それが直接ドライバーの負担となっている現状を伝え、公正取引委員会への相談や対応などを確認しました。



今後省庁交渉に参加し、少しでもトラック運転者の労働条件が向上できるように努めていきたいと思っております。



寿運送分会 村上吉樹

幸栄運輸支部第51回定期大会

10月19日(土)岩手県巖手温泉「いつくし園」で幸栄運輸支部第51回定期大会を開催しました。大会では一年間の活動報告・私達を取り巻く情勢・会計報告・今後の取組み等を話し合い、次年度の新役員体制を決定し無事終了しました。

大会終了後は新組合員の歓迎会を兼ねた交流会を開催し広域支部ゆえに顔を合わせて話が出る貴重な時間を過ごし、部屋に戻ってから深夜まで思い出話や今後についての話など有意義な定期大会となりました。今後も組織拡大に取組み来年の定期大会を盛大に開催出来るよう頑張ります。

幸栄運輸支部 相澤稔



寿運送分会第51回定期大会

2024年10月23日(水)に堺市産業振興センターにて寿運送分会第51回定期大会を開催しました。

議長には本澤氏が選任され、新入組合員1名が加入して20名中17名参加で他3名は長期療養などのため委任での大会となりました。橋本分会長から職場集会を基本に、組合員の意見、対話を大切にしていき、レクリエーションや飲み会などをしながら交流を深めたいと挨拶がありました。最後は真鍋副分会長の力強いガンバロー三唱で締められて終わりました。

その後休憩をはさみ、寿運送分会の第一回職場集会を開き、議論・報告などをして会場閉館時間の21時ギリギリとなりました。



これからも分会で話し合い課題を解決して、今より更に元気で楽しく働ける職場を目指していきたいと思った一日でした。
寿運送分会 吉川学



神奈川県南支部第31回定期大会

神奈川県南支部は10月27日(日)に川崎市教育文化会館で第31回定期大会を開催しました。この日は衆議院選挙投票日なので開会挨拶と執行委員長の代表挨拶は、総選挙に関わって投票行動の大切さと政党・候補者の選択の重要性を強調する話がありました。

次に議案提案があり、2024年度の運動方針では積極的に賃金闘争と組織の拡大・強化の運動をすすめる事が提案されました。

討論では各分会の今期の報告があり、イワサワ分会の課題も報告され参加者からのアドバイスもおこなわれました。

すべての議案が満場一致で採択され、閉会挨拶で私が総選挙のなかで、労働組合の政治闘争が労働者の要求実現に大きな影響を与えると強調しました。

最後にエネックス分会の小島執行委員長の団結ガンバローで大会は成功裏に終了しました。



東進産業分会 須田圭二

テーエス支部第58回定期大会



2024年10月27日(日)ザ・グランリゾートプリンセス有馬に於いてテーエス支部第58回定期大会が開催されました。新潟・四日市・尼崎・姫路・岡山・新居浜の組合員とOBが参加し、ご来賓には建交労中央本部書記次長で全国トラック部会の事務局長の鈴木様、そして私たちの闘争を支えていただきました支部弁護団の関西合同法律事務所の杉島先生、山室法律事務所の山室先生を迎え総勢26名での開催となりました。ご来賓のご挨拶では、杉島先生より講義をおこなっていただき貴重なお話を聞く事ができました。大会では新役員体制と全ての議案が採決され、2025年運動方針が確立されました。

前日の10月26日、同所で「テーエス支部学習会」が開催され、第一部、講師として弁護士の山室先生より「残業代請求について

の講義をしていただきました。講義では、「残業代請求の基礎」から始まり、「計算方法や付加金等について」を学び、残業代計算ソフトを使用し実践を交えての講義となりました。

第二部は全国トラック部会事務局長の鈴木様より「トラック運輸産業をめぐる情勢と改正物流2法の概要」の講義をしていただきました。「事業規制等の動向と情勢」から始まり、トラック業界の抱える問題点、経営動向アンケート結果の特徴と推移、法改正に係る背景等、「流通業界の総合化及び効率化の促進に関する法律及び貨物自動車運送



事業法の一部を改正する法律案」の概要を非常にわかりやすくお話をしていただきました。そして、法案に対する建交労の考え方として、4月23日に開かれた参議院国土交通委員会において足立部会長が参考人質疑をおこなった審議中継の録画を拝見させていただきました。講義の先生方には、貴重な時間を割いていただき誠に感謝申し上げます。

われわれテーエス支部は、組織拡大・組合員の教育・学習が目下の課題と考えます。テーエス支部として不断の努力をはらえるよう、独自の学習会は継続的に開催していきたいと思ひます。

テーエス支部四日市分会 小林正直



乙種機械の試験に向けて勉強中

皆様、お疲れ様です。九州液送分会長の神元です。11月になりようやく涼しくなってきました。今年の夏は猛暑日の連続記録を更新する中、親会社が代わると言うショックな報告を受け、先行きの不安を感じております。が、組合員全員で前向きに11月の団体交渉に向けて、福岡協議会の方からも、ご意見をいただき日々勉強しております。

私自身も、高圧ガス製造保安責任者乙種機械の試験に向けて勉強中です。どちらも良い報告が出来ればと思っております。2024年問題から半年が過ぎましたが、本当にドライバーの為になっているのか些か疑問ではありますが、組合員一同頑張っておりますので、今後とも宜しくお願い致します。

最後に、組合員を増員出来そうなので、良い報告が出来るようがんばります。

九州液送分会 神元薫一

